

令和7年度

水道事業概要



苦小牧市上下水道部

苫小牧市の水道概要

(令和6年度末現在)

行政区域内人口	164,814	人
給水区域内人口	164,238	人
給水人口	164,182	人
給水戸数	86,685	戸
給水普及率	99.97	%
年間総取水量	19,734,654	m ³
年間総浄水量	18,001,170	m ³
年間総配水量	17,543,895	m ³
1日最大配水量	53,328	m ³ /日
1日平均配水量	48,065	m ³ /日
1人1日最大配水量	323	ℓ/人/日
1人1日平均配水量	293	ℓ/人/日
有効水量	16,549,865	m ³
有収水量	15,909,927	m ³
1日平均有収水量	43,589	m ³ /日
1人平均有収水量	265	ℓ/人/日
有収率	90.7	%
無収水量	639,938	m ³
有効率	94.3	%
無効水量	994,030	m ³
水道管総延長	1,259,549	m

目次

苫小牧の水道	1	水道管の維持管理	10
水の循環	2	応急給水体制の充実	11
水源	3	財政	12
浄水場	4	水道料金	13
水質管理	5	広報活動	14
事業運営	6	給水区域図	15
老朽管更新事業	7	苫小牧市水道施設水位高低図	17
重要水道管耐震化事業	8	撤去水道メーター分解委託事業	19
重要給水ルート耐震化事業	8	お問い合わせ・相談窓口のご案内	20
水道施設更新事業	9		

いつでも・どこでも・おいしい水 未来へつなぐ苫小牧の水道



1998年 命名

水辺に住むカワセミを
水道のイメージキャラクターに
採用し、一般公募によって
“スイミー”と名付けられました。

スイミー
(苫小牧市水道イメージキャラクター)



苫小牧の水道

WATERWORKS OF TOMAKOMAI



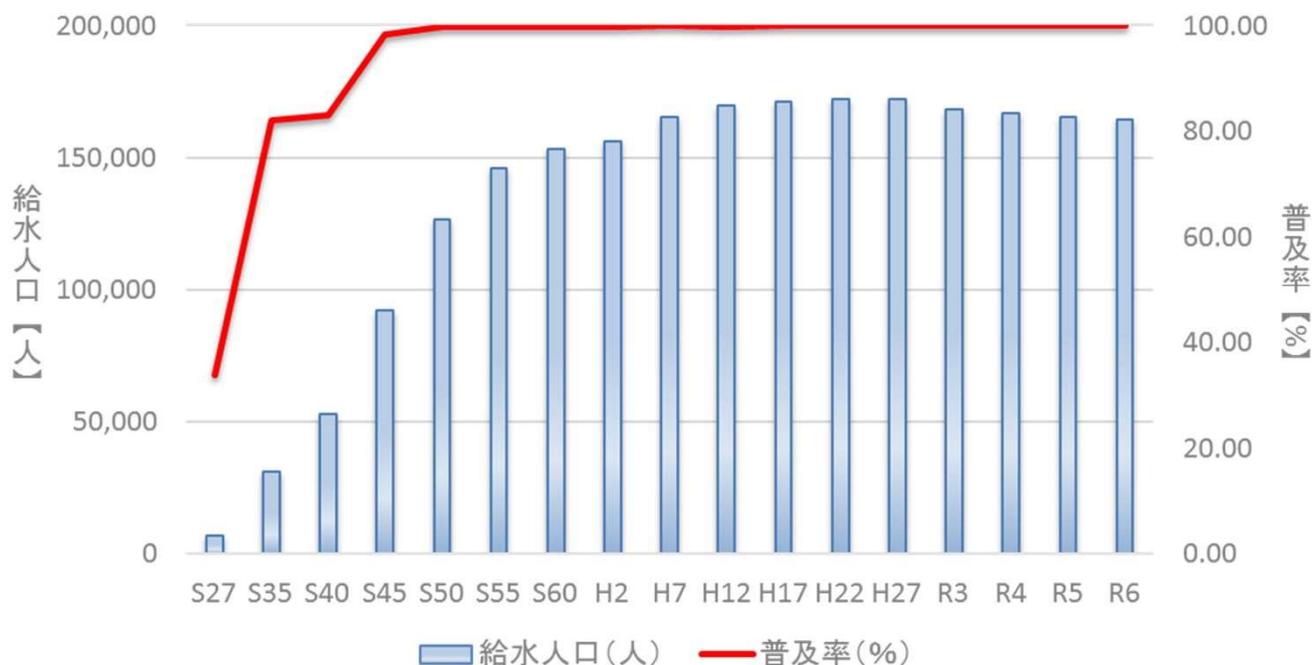
はじめに

苫小牧市水道事業は、昭和25（1950）年、幌内川を水源に計画給水人口28,100人として創設し、昭和27（1952）年に通水を開始しました。

その後、市の発展を背景に給水区域を拡張し、計画給水人口182,000人、1日最大給水量80,500 m^3 として事業を進めてきた結果、給水人口は16万4千人、給水普及率は99.9%まで成長しました。

水道は日々の生活を営む上で欠かすことのできないものであり、重要なライフラインです。苫小牧市の水道は、平成30年に策定した『苫小牧市新水道ビジョン』に示す“いつでも・どこでも・おいしい水 未来へつなぐ苫小牧の水道”を基本理念としてかけ、安全でおいしい水道水の安定供給を目指しています。

給水人口・給水普及率の推移



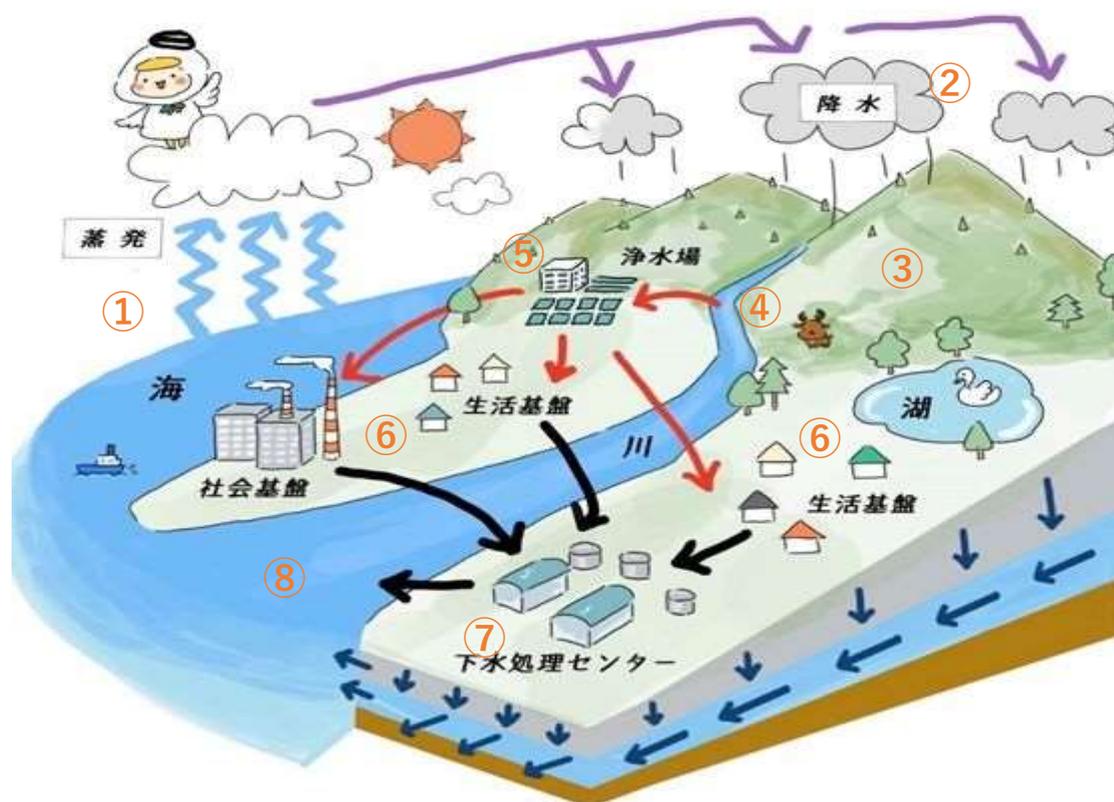
水の循環



【水の循環】

- ① 「海」の水が蒸発して、空に上がって「雲」になります。
- ② 「雲」が山の周辺で、「雨」や「雪」となって降ります。
- ③ 「雨」や「雪」がいくつもの「小さな川」や「沼」や「湧き水」となります。
- ④ 水が集まって「大きな川」となります。
- ⑤ 「川」から水を取って「水道水」がつくられます。
- ⑥ 「水道水」を皆さんが家や学校・職場などで使います。
- ⑦ 使われた水は「下水処理センター」できれいにしています。
- ⑧ 「川」や「海」へ流されます。

この繰り返しのことを、「**水の循環**」といいます。



健全な水の循環は、地表からの浸透や流れの過程の中で水質が浄化されるのと同時に川や地下水などの水量も確保されています。また、多様な生態系の維持や水辺の保全など、地球の自然環境における重要な役割を担っています。これまでの産業・社会活動により、地球温暖化が進行し、過去に例のない大雨や水不足などの異常気象が増加しているといわれていますが、これらは水の循環にも影響を与えています。健全な水の循環のために「環境保全」の取り組みがなければ、「おいしい水道水」をつくることができなくなります。

水源

苫小牧の良質な水源

苫小牧市は、幌内川・勇払川・錦多峰川の3つの川の水を原水とし、安定した水量を保つ水源を確保しています。



幌内取水場



勇振取水場



錦多峰取水場

これらの水源を将来に渡って守るため、定期的に水源のパトロールや河川流域の清掃を行い、水質保全と水源の監視に努めています。



幌内川上流



河川流域の清掃活動

幌内川上流は環境省による公共用水域水質調査において、3年連続水質日本一(2017~2019年)と評価を受けるなど、とても良好な水質です。

昭和60年には、厚生省の「おいしい水研究会」において、全国の人口10万人以上の198都市の中から、水道水のおいしい都市として32都市が選定され、道内では苫小牧市と帯広市が選ばれています。

おいしい水の秘密について

苫小牧市の水道水の水源は樽前山麓の森林地帯で、雨や雪解け水が長い歳月をかけ地中でろ過された後、地表へと湧き出し水源河川の元となっています。

水道水の元となる河川の水質が良好なため、消毒に使う塩素の量が少ないこと、有機物の汚染や異常な臭気がないこと、地中でろ過されたときに程よいミネラル分が含まれること、これらがおいしい水の秘密です。



おいしい水にかかわる検査項目

項目	おいしい水の要件値	苫小牧市の水道水
残留塩素	0.4mg/L以下	0.2~0.3mg/L
有機物	3mg/L以下	0.3mg/L
硬度 (ミネラル分)	10~100mg/L以下	23~62mg/L
臭気度	3以下	0

※令和6年度平均値

浄水場

安全でおいしい水をつくります

浄水場は、河川から取り入れた良質な水を安全でおいしい水道水に処理するための施設です。

東西に長い苫小牧市の浄水場は高丘と錦岡の2か所にあり、そこから水道水をお届けしています。

高丘浄水場

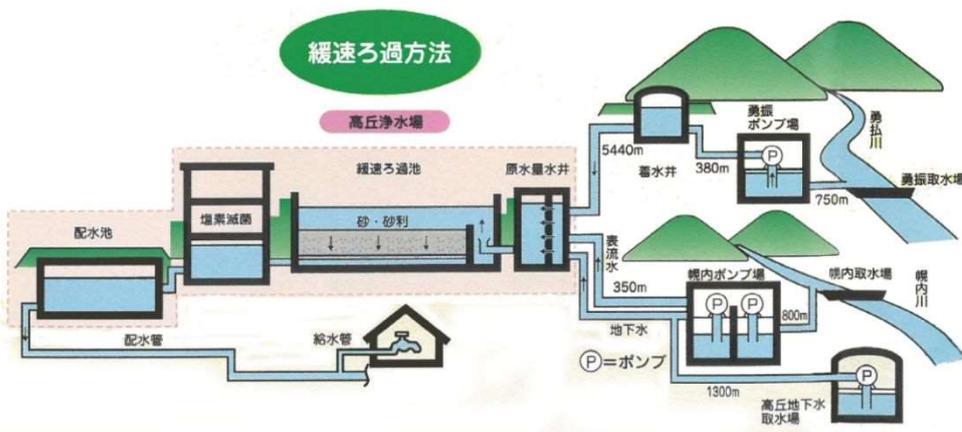
日最大浄水処理能力：44,500m³
昭和40年度供用開始

高丘浄水場では、緩速ろ過方式で水道水をつくっています。

緩速ろ過方式は、微生物の働きにより汚れを取り除くため、消毒用の塩素以外に薬品を使用することのない方式です。しかし、広大な敷地ときれいな原水が必要であるため、この浄水方法を取り入れている施設は、全国の浄水場のうち約10%となっています。



緩速ろ過池



錦多峰浄水場

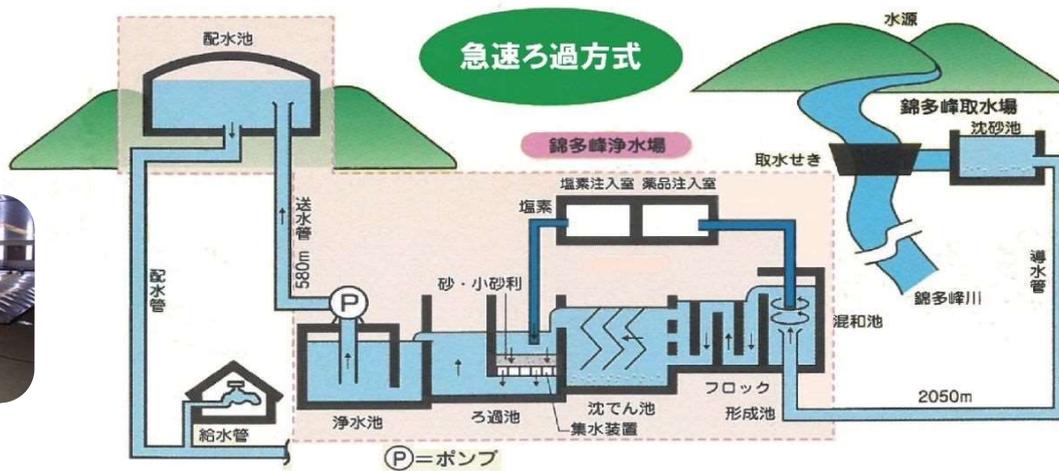
日最大浄水処理能力：36,000m³
昭和52年度供用開始

錦多峰浄水場では、急速ろ過方式で水道水をつくっています。

急速ろ過方式は、コンパクトな敷地で浄水場を運用でき、かつ凝集剤の注入率を変更することにより大雨時等で原水が濁った場合でも水道水がとれることから、全国の水道事業で最も多く採用されている方式です。



急速ろ過池



水質管理

安全安心な
水道水の管理

苫小牧の水道水の水源は、樽前山麓の森から湧き出した清流で良質ではありますが、より安全でおいしい水道水をお届けするために、水源から蛇口までの水質を検査し、水道水の安全を確認しています。



水道水の基準について

水道法には、健康への影響などがあるとされる水質基準が51項目規定されており、苫小牧の水道水は、全ての項目の水質基準を満たしています。また、水質基準以外にも、水質管理上気を付けるべき項目は水質管理目標設定項目として検査を行っています。

消毒について

水を塩素で消毒すると水の中に微量の塩素が残りますが、これを残留塩素といいます。水道法では、水道水は蛇口から出る時点で残留塩素が0.1mg/L以上保持することと定められています。

水質基準
51項目
検査義務・遵守義務

水質管理目標設定項目
27項目
検査要請・注意喚起する項目

水質の安全性を確認する装置



誘導結合プラズマ質量分析装置

水道水中の金属成分を測定します。



全有機炭素分析装置

水道水中に含まれる有機物を測定します。



高速液体クロマトグラフ分析装置

洗剤（界面活性剤）成分を測定します。



バイオアッセイ装置

水質の変化に敏感な魚類（ヤマメ）で、水質の変化を常時監視します。



ガスクロマトグラフ質量分析装置

揮発性有機化合物（トリハロメタンなど）を測定します。

水質を監視する装置



水道水自動測定装置

市内の水質（色、濁り、消毒効果）を常時測定します。

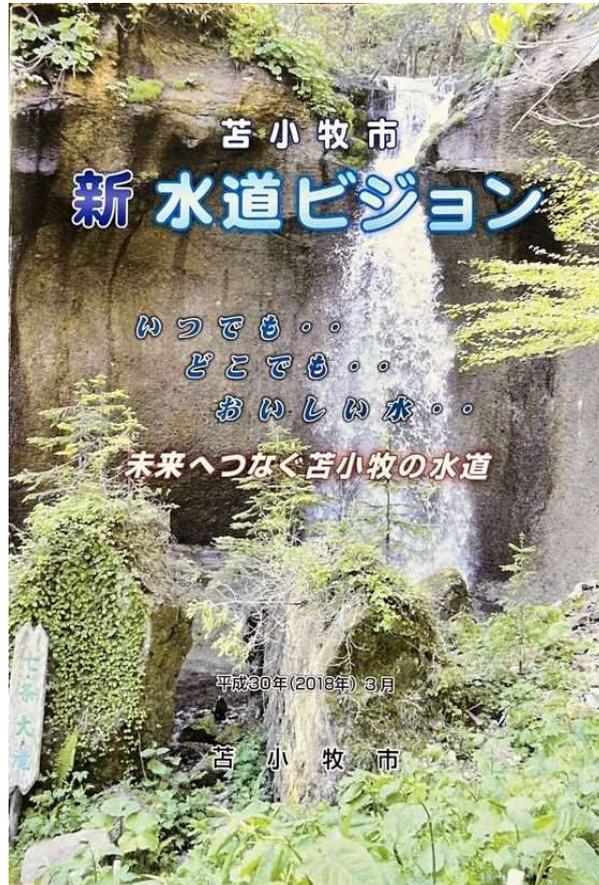


水質監視システム

市内の水質を浄水場で監視します。

事業運営

水道事業が抱えている課題を解決し、より事業の促進を図るために、平成30年3月に「新水道ビジョン」を策定しています。



基本理念

いつでも・どこでも・おいしい水 未来へつなぐ苦小牧の水道

基本施策

水道サービスの
持続の確保

安全な水道の確保

強靱な水道の確保

老朽管 更新事業

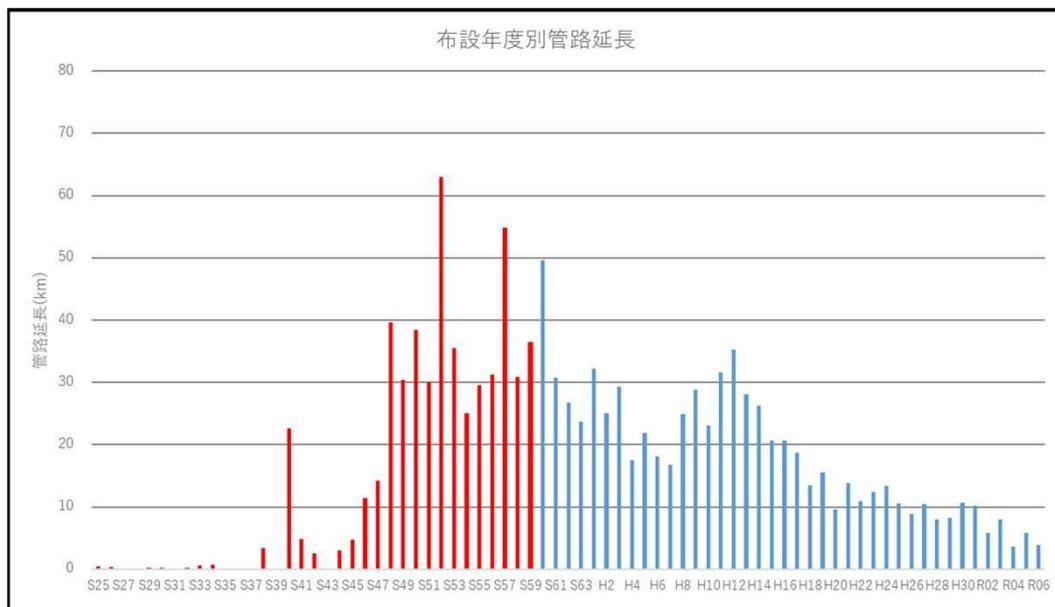
耐震性の向上と良質な水の確保を目的に、優先度に沿った更新事業を実施しています。新しく入れる管は、耐震性と耐久性に優れたダクタイル鋳鉄管などを採用し、順次更新しています。

【経年管の更新について】

経年管とは、法定耐用年数である40年を超えた管を言います。

令和6年度末現在の管路の経年化率は、約40%となっていますが、全ての経年管がすぐに不具合を起こすものではありません。

現在、老朽管として更新の対象としている水道管は、主に昭和40年代後半に布設した普通鋳鉄管や塩化ビニール管、硬質ポリエチレン管などで、これらは耐震性が低く、錆などの劣化も見られるため優先的に更新を進めています。



【水道管の経年化率】

令和6年度末現在

経年管延長	管総延長	経年化率
522,751m	1,259,549m	41.50%

【管種別延長集計表】

令和6年度末現在

単位：m

口径 mm	鋼管	ステンレス鋼管	普通鋳鉄管	ダクタイル鋳鉄管 (DIP)		塩化ビニール管	ポリエチレン管 (PP)		口径別延長 合計
	SP	SUS	CIP	DIP	耐震管	VP	硬質	軟質	
配水本管	36,047	512	798	25,240	18,193	0	0	0	80,790
配水管	2,317	1,826	897	847,908	61,817	5,817	0	245,668	1,166,250
合計	38,364	2,338	1,695	873,148	80,010	5,817	0	245,668	1,247,040
構成比率 (%)	3.1	0.2	0.1	70.0	6.4	0.5	0.0	19.7	

現在更新事業の対象
としている管種

【老朽管の更新率】

令和6年度末現在

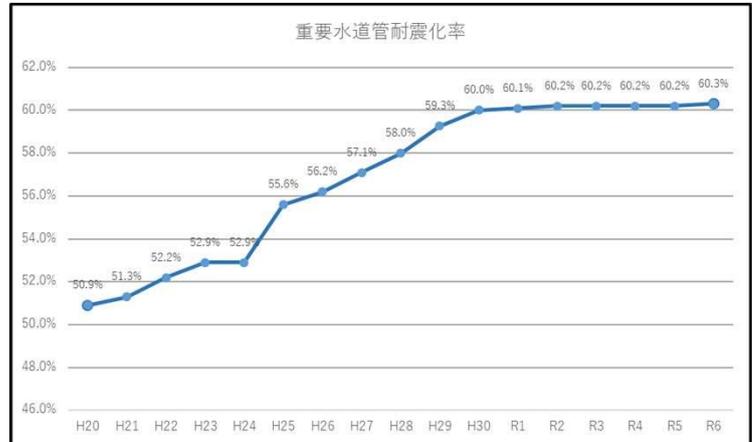
老朽管延長	うち更新延長	更新率
190,600m	183,088m	96.06%

重要水道管耐震化事業

口径300mm以上の導・送水管を含む全ての管路を重要水道管と位置づけ、耐震化を進めています。重要水道管は、配水管の上流部に使用されていることが多く、管路が損傷を受けた場合、断水の影響範囲が大きくなると考えられます。そのため、特に老朽化し耐震性に劣る管を優先的に更新し、効率的な事業実施に努めています。



配水本管改良工事



【重要水道管の耐震化率】

令和6年度末現在

重要水道管延長	うち耐震管延長	耐震化率
118,789m	71,602m	60.28%

重要給水ルート耐震化事業

配水池から重要給水施設までの給水ルートの耐震化を図り、被災の抑制を目的として重要給水ルートの耐震化を進めています。

重要給水施設として、災害時に特に水道水を必要とする災害対策本部や応急給水拠点等を設定しており、配水支管を含めて大きな地震動に対し、所定の耐震性能を満たす管路へと布設替えを行っています。



拠点医療施設



応急給水拠点（緊急貯水槽等）

重要給水施設一覧

施設種類	施設名	施設種類	施設名
拠点医療施設 5か所	王子総合病院	応急給水拠点 22か所	糸井小学校
	苫小牧市立病院		北星小学校
	苫小牧日翔病院		豊川小学校
	同樹会苫小牧病院		北光小学校
	とまこまい脳神経外科		清水小学校
災害対策本部 6か所	苫小牧市役所		美園小学校
	樽前支部（樽前小）		日の出公園
	のぞみ支部（のぞみ出張所）		西小学校
	沼ノ端支部（沼ノ端コミセン）		若草小学校
	勇払支部（勇払出張所）		東小学校
	植苗支部（植苗ファミリーセンター）		明野小学校
応急給水拠点 6か所	樽前小学校		拓勇小学校
	錦岡小学校		沼ノ端小学校
	凌雲中学校		勇払中学校
	澄川小学校		ウトナイ小学校
	泉野小学校		植苗中学校
	日新小学校		合計

【重要給水ルートの耐震化率】

令和6年度末現在

対象管路延長	うち耐震管延長	耐震化率
67,356m	41,963m	62.30%

水道施設 更新事業

【老朽化した施設の更新】

浄水場施設には、土木・建築構造物や、電気・機械設備があります。単に古い順に更新するのではなく、適切な維持管理を行い、メンテナンス時期やランニングコストなどを総合的に判断し、更新を進めています。



高丘浄水場（場内整備完了）

【浄水場設備の経年化率】

令和6年度末現在

種別	設備数	経年設備数	経年化率
高丘浄水場	31	11	35.48%
錦多峰浄水場	12	4	33.33%
全体	43	15	34.88%

【施設の耐震化事業】

浄水場施設は、管理棟や取水場などの施設がありますが、耐震診断の結果に基づき、平成23年度から順次、耐震化を進めています。耐震性が不足すると判断された施設については、すべて耐震化する計画としています。



1～3号緩速ろ過池



原水量水井上屋

年 度	更新対象施設（高丘浄水場）	
令和7年度以降	1号緩速ろ過池	1号配水池
	2号緩速ろ過池	原水量水井
	3号緩速ろ過池	原水量水井上屋

水道管の 維持管理

水道管は網目状に埋められており、漏水や工事などの影響による断水や、水質の劣化が起こりにくいように整備しています。

これらの水道管を維持管理し、持続可能な水道水の安定供給を行っています。

【漏水の早期発見】

水道管の漏水は、断水に限らず水圧の低下や道路陥没などの原因にもなることから、これらを未然に防ぐための点検や漏水調査を実施しています。また、主要幹線道路やJR用地の横断箇所に、高感度振動センサーを内蔵した監視ユニットを設置して継続的に漏水を監視しています。



漏水が発生した水道管
(イメージ)



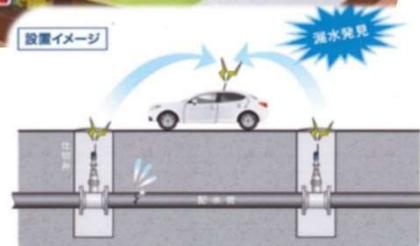
管路の点検作業の様子



漏水探知機による調査



漏水音監視イメージ



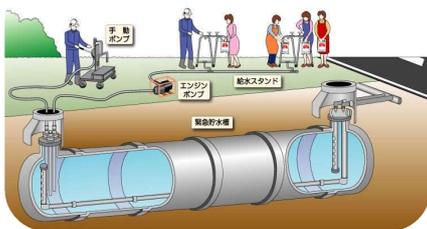
応急給水体制の充実

災害により、水道施設が被害を受けた場合に備え、飲料水の確保が必要となります。そのため、災害時に断水が発生した場合は、17か所の緊急貯水槽と5か所の運搬給水拠点で応急給水を行います。

【応急給水について】



苫小牧市応急給水拠点



緊急貯水槽の概要図



給水拠点の概要図

【応急給水訓練の実施について】

災害時において迅速な応急給水が行えるよう、市民や関係機関と連携した訓練を継続的に実施しています。



訓練の様子



訓練の様子

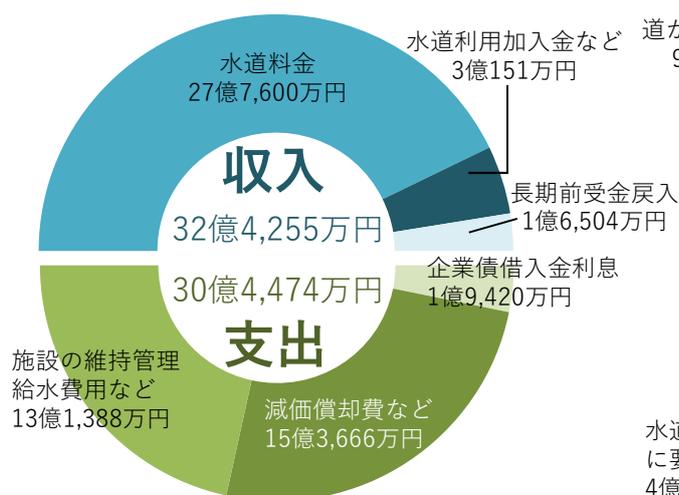
財政

水道事業の予算

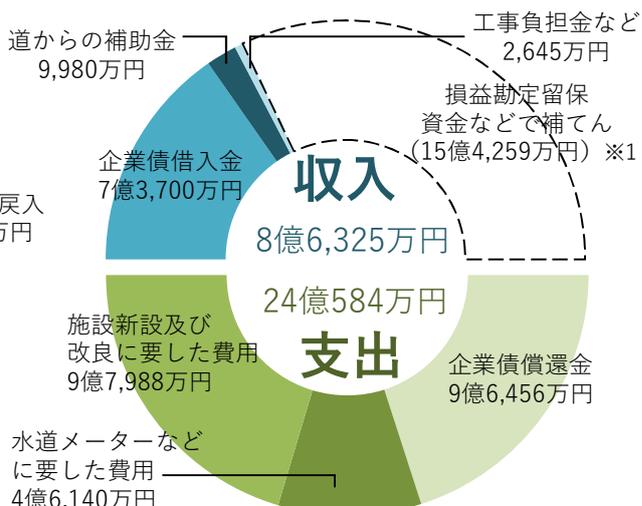
水道事業は地方公営企業会計で経営しており、その事業の運営に必要な経費のほとんどを、水道料金で賄う独立採算制をとっています。

令和7年度 水道事業会計予算案の収支構成

(収益的収支の状況)

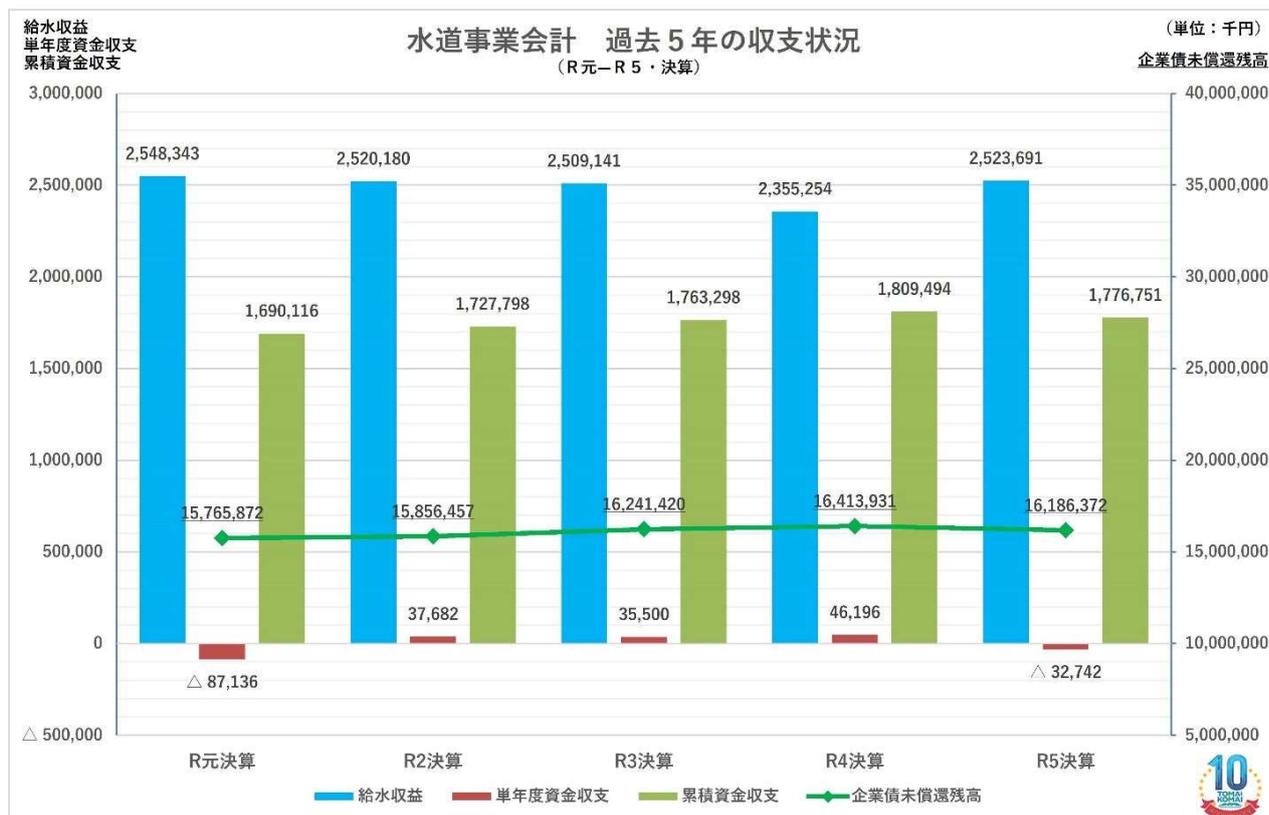


(資本的収支の状況)



水道水をご家庭に送り届けるための経費とその財源です。

水道施設を整備するための経費とその財源です。



水道料金

水道料金制度の概要

苫小牧市の水道料金は、下記のようなしくみとなっているため、通常、水道料金と下水道使用料をあわせて2か月ごとにお支払いいただいています。



料金表

		基本料金 2か月分	超過（従量）料金（1 m ³ ）			
			0～16 m ³ まで	17 m ³ ～40 m ³ まで	41 m ³ ～200 m ³ まで	201 m ³ ～
家事用	25mm以下	1,958.0円	22.0円	126.5円	154.0円	162.8円
	40～50mm	6,248.0円				
	75～100mm	14,828.0円				
	150mm以上	30,008.0円				
			0～20 m ³ まで	21 m ³ ～40 m ³ まで	41 m ³ ～200 m ³ まで	201 m ³ ～
業務用	25mm以下	3,982.0円	33.0円	195.8円	211.2円	224.4円
	40～50mm	8,580.0円				
	75～100mm	17,160.0円				
	150mm以上	32,560.0円				



苫小牧市の水道料金のしくみ

水道料金は「基本料金」と「超過料金」で構成されています



このように基本料金と超過料金の2本建てで計算される料金制度を「二部料金制」といいます。



基本料金とは

ご利用の目的や水道メーターの口径の大きさごとに設定された定額の料金です。

超過料金とは

使用した水の量に応じてご負担いただく料金です。基本料金に加算されます。

水道メーターの検針は、定例的に2か月に1回行います。

※月の途中から使用開始、又は中止したとき、基本料金は使用日数により月割料金となります。

家事用とは一般家庭の生活用水、業務用とは家事用以外となります。

たとえば、**家事用・口径13mm・使用水量38 m³**の場合の水道料金（2か月分）の計算は次のようになります。

基本料金		1,958円	} 計 5,093円
超過（従量）料金①	(0～16 m ³) 16 m ³ × 22.0円	352円	
超過（従量）料金②	(17～40 m ³) 22 m ³ × 126.5円	2,783円	

支払方法

水道料金のお支払いは、①口座振替、②納入通知書、③クレジットカードからお選びください。

広報活動

水道事業への理解を
深めていただくために

令和元年度から「広報戦略委員会」を設置し、とまチョップ水の販売やSNSを活用した情報発信など、事業PRに努めています。



「とまチョップ水」は10周年を迎えました！！

とまチョップ水の販売



平成27（2015）年より、苫小牧のおいしい水道水をPRするため、水道水を加熱殺菌し、塩素を取り除いたボトルドウォーター「とまチョップ水」を販売しています。

国際的な評価機関である「モンドセレクション」において、平成31（2019）年、令和4（2022）年と、**連続金賞を受賞**いたしました。

市内各販売店のほか、**港まつり**など様々なイベントでの販売、東京都の「北海道どさんこプラザ有楽町店」、大阪府の「北海道どさんこプラザあべのハルカス店」、栃木県日光市の「やしおの湯」でも販売しています。市内での購入や首都圏及び関西圏近郊に在住のご家族・ご友人などへ是非ご紹介ください。

イメージキャラクター「スイミー」



苫小牧のおいしい水「とまチョップ水」



イメージソング



耳に残るリズムと歌詞で、苫小牧の水への興味を持つきっかけになるよう、イメージソングを制作。各種イベントや庁内で放送しています。

ガチャガグッズ



水だより・リーフレット・パンフレット



年1回の水だより、とまチョップ水販売店マップ、浄水場パンフレットなどを発行しています。

ホームページ・SNSによる情報発信



お問い合わせ先や手続き方法などの生活に密着した情報から、とまチョップ水販売店、各種イベントなどの最新情報を発信しています。

<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/kura-shi/jogesuido/sokatsu>

無料給水スポット



水道事業に参加しよう

水道週間行事

備えるフェスタ 体験ブース

きき水体験会

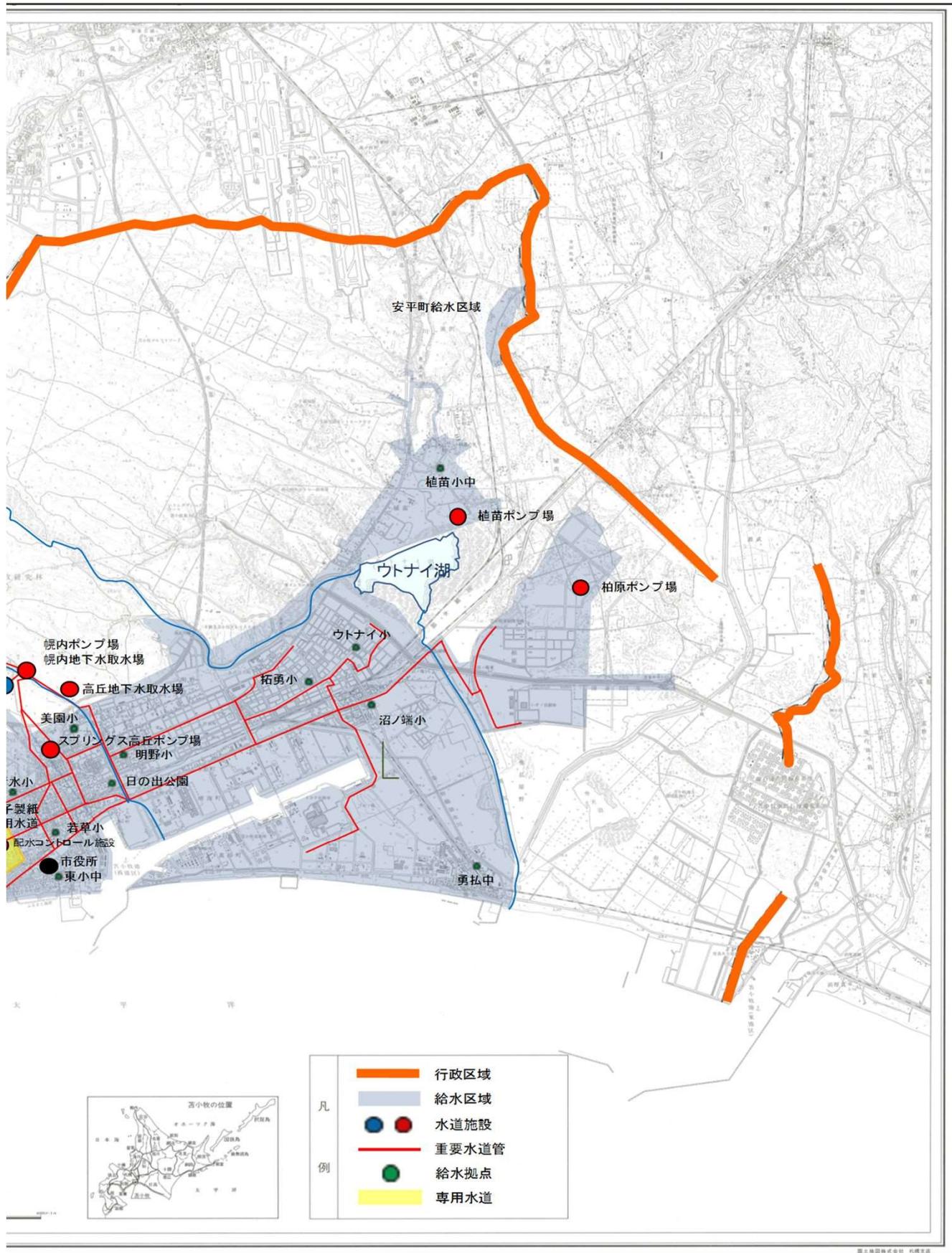
水道週間 6月1日～7日 ～ たいせつに おつかひあそびの ためです ～
WATER DRINKING WEEK



6月8日（月）～29日（金）までの期間、市役所1階売店前に「とまチョップ水コレクションガチャ」を設置します。
グッズは、マグネット・缶バッジ・クリップ、ピン・ストラップ・キーホルダーの4種類★
期間中、あじろくじが出た方に、とまチョップ水6本をプレゼント！
この機会にぜひご利用ください！

1日1本「とまチョップ水」を飲もう
◆お問い合わせ先◆
苫小牧市役所北庁舎3階 上下水道創経務経営課
☎0144-32-6628





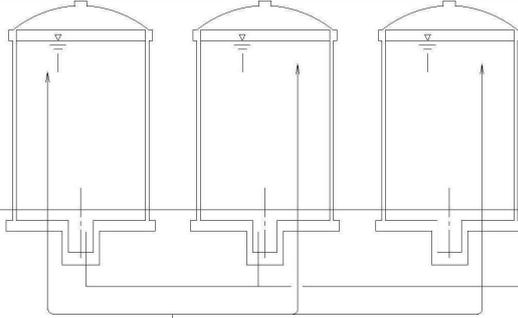
苫小牧市水道施設水位高低図

S=None

80
70
60
50
40
30
20
10
0

錦多峰配水池

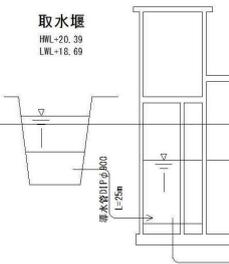
1号配水池 (RC造)	2号配水池 (PC造)	3号配水池 (PC造)
HML=45.00 LML=40.00 有効容量 6,840m ³	HML=40.00 LML=40.00 有効容量 6,840m ³	HML=45.00 LML=40.00 有効容量 4,320m ³



錦多峰取水場

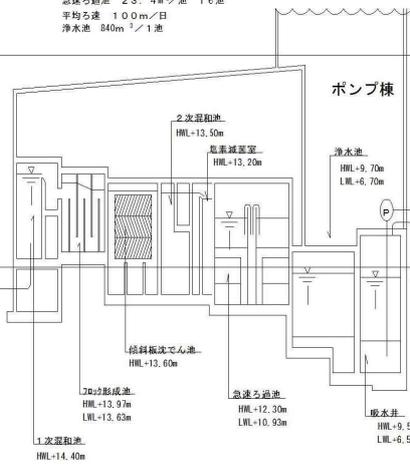
沈砂池
HML=18.30

取水堰
HML=20.39
LML=18.69



錦多峰浄水場

取水量 40,000m³/日
浄水量 26,000m³/日
フロック形成池 上下流式2池
沈でん池 フィン付き斜板式2池
急速ろ過池 2S、4m²/池 16池
平均ろ過 1.00m²/日
浄水池 840m³/1池



ポンプ棟

浄水池
HML=9.70m
LML=6.70m

送水ポンプ
φ350×250
×13.5m²/分×51m×160KW
~3台 (内1台予備)

φ200×100
×3.5m²/分×51m×55KW
~1台

送水管DIP(GK) φ150 L=77m
SUS φ125 L=22m

錦多峰地下水取水場

取水量 2,000m³/日 (非常用)

送水ポンプ
φ125×1.56m²/分
×16m×7.5KW
~2台 (内1台予備)

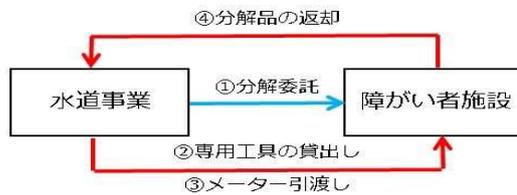


撤去水道 メーター分解 委託事業

使用済みの水道メーターを分解分別する作業を、市内の障がい者に就労支援等を行う福祉施設へ委託する事業を行っています。分解分別を行うことでリサイクルの高度化が図られ、循環型社会の構築を推進します。また、就労支援等を行う福祉施設に作業を委託することで、地域社会の福祉に寄与します。



(分解前)



←金属類

←プラ類

(分解後)

専門工具は水道工事関連事業者から寄贈を受けました。



出典：苫小牧民報社

令和6年度 メーター分解業務実施概要

項目	数量等	備考
分解総数	13,000個	令和5年度の使用済みメーター
委託先施設数	10施設	委託施設一覧参照
1施設当たりの委託個数	1,300個	13,000個 ÷ 10施設
委託期間	R6.8.1~R7.2.28	

令和6年度 委託施設一覧

事業所名	住所	提供しているサービス
(社福)美々川福祉会 美々川デイセンター	字美沢193-1	生活介護・就労継続支援B型
(社福)緑星の里 青雲	字植苗121-8	生活介護
(社福)緑星の里 永光	北栄町3-11-3	生活介護・就労継続支援B型
(社福)緑星の里 ワークランドのぞみ	字植苗121-7	生活介護・就労継続支援B型
(株)進幸 POPサポート苫小牧	表町1-3-4 大東ビル3F	生活介護
(医)玄洋会 工房四季	若草町5-3-1	就労継続支援B型
(術)大有 ファミリーライフ しらおい	宮前町2-9-2	生活介護
(特非)紙風船・とまこまい 就労サポートセンター紙風船	柳町4-12-21	就労移行支援・ 就労継続支援B型
(NPO)もなみ会 サポートセンター ぶるみえ	光洋町1-1-18	就労継続支援B型
(有)EZOコーポレーション 今々亭	大成町1-7-1 1F	就労継続支援B型
(株)クローバーリング 就労継続支援B型事業所みのり <small>※受信器のみ</small>	春日町1-6-25	就労継続支援B型

※ほか受信器の分解業務も実施

【受託者からの声】

●新しい仕事は、就労意欲の向上につながる。

●今まで気がついていなかった通所者の個性や新たな可能性を見出すことができる。

●施設として新規分野の仕事が増えることにより、収入の確保につながる。

●以前休むこともあった利用者が、この作業を好きになり、施設を休まず来るようになった。

●利用者が「私は市役所の仕事をやっている」と、自信や誇りを持ちながら生き生きと作業している。

●製造する作業だと細かい仕様に揃えるのが難しいが、解体は正確さが求められないので、障がい者の作業に向いている。

●受信器の分解は、重量が軽いので、力が弱い人や女性にも作業しやすい作業で助かる。

●業務受注が減る冬期にも作業案件があるのは、大変ありがたい。

お問い合わせ・相談窓口のご案内



水道料金・給水装置・給水管などのお問い合わせ

水道窓口課

使用開始・中止の届出などについて
水道料金、下水道使用料のお支払いについて
宅地内の水道、水道メーター、
水道の図面取得などについて

→ 料金係 ☎ 32-6679
→ 収納係 ☎ 32-6647
→ 給排水係 ☎ 32-6696

水道の調査・建設工事・配水管のお問い合わせ

水道課

水道の調査・計画などについて
水道建設工事の設計・施工などについて
道路上の水漏れなどについて

→ 計画係 ☎ 32-6587
→ 工事係 ☎ 32-6589
→ 管理係 ☎ 32-6701

とまチョップ水や入札などに関するお問い合わせ

総務経営課

とまチョップ水の販売などについて
入札・契約などについて

→ 総務係 ☎ 32-6628
→ 経営係 ☎ 32-6692

水道水の水質に関するお問い合わせ

錦多峰浄水場

水道水の水質について

→ 水質検査係 ☎ 67-1153

【 受付時間 】 平日8:45~17:15まで

※ 苫小牧市外、または携帯電話からおかけの場合は、電話番号のはじめに
市外局番0144をつけてください。

ご家庭の水道の修理のお申込み
水道凍結の修理のお申込み
水洗トイレなどの水漏れ など

苫小牧市指定給水装置工事事業者
にお申込みください。

「水道修理を行う業者
名簿」はQRコードか
らご覧になれます。





とまチョップ水
販売10周年記念ロゴ

苫小牧市水道事業概要
令和7年 6月発行

編集・発行 苫小牧市上下水道部 水道課

〒053-8722
苫小牧市旭町4丁目5番6号
TEL 0144-32-6587 (内 2364)
FAX 0144-37-1661